

目 次

〔巻頭言〕 海洋土木技術の開発……………田 中 行 男… 1  
 京葉線多摩川横断沈埋式トンネルの施工……………大 野 拓 也… 2  
 プレバックドコンクリート用……………野 口 井 紀 朗…10  
     全自動式モルタルプラント……………梅 松 光 弘…10  
 近鉄難波線複線機械化シールドの施工実績……………斐 哲 司…19  
 地下鉄神田川工区シールド工事の地下水水位低下工法……………田 中 幸 太 郎…26  
     湯 浅 勇

グラビヤ—ビルの上の道路建設

青函トンネルの水平ボーリングと止水工法……………北 原 正 一…33  
 〔随 想〕 はじめと終わり……………早 川 精…44  
 〔昭和43年度官庁・建設業界で採用した新機種〕  
     IV. 運輸省で採用した新機種……………小 池 袈 装 男…46  
     V. 建設業界で採用した新機種……………佐 藤 裕 俊…50  
 Construction Methods & Equipment より  
     道路工事用機械の新しい応用(その1)……………調 査 部 会…60  
     ……………文 献 調 査 委 員 会  
     道路施工上のアイデア(その1)……………調 査 部 会…65  
     ……………文 献 調 査 委 員 会  
 〔座談会〕 建設機械の昔ばなし……………68  
 〔建設機械化講座〕 第76回 現場フォアマンのための土木と施工法  
     13. PERT による工事管理  
     13. 今後の問題……………田 中 康 之…78  
 〔新機種紹介〕  
     カトウ NK-20 Aテレタワー・トラッククレーン……………小 淵 正 義…81  
     人荷兼用エレベータ“アリマックスカンド”……………金 子 好 成…82  
 〔建設機械化研究所抄報〕  
     試験研究報告 (No. 55)……………建設機械化研究所…83  
 〔文献調査〕  
     文献目録紹介……………調 査 部 会…88  
     ……………文 献 調 査 委 員 会  
 〔支部だより〕  
     北海道支部第17回定時総会開催……………92  
     東北支部第17回定時総会開催……………93  
     北陸支部第7回定時総会開催……………94  
     中部支部第12回定時総会開催……………95  
     関西支部第20回定時総会開催……………96  
     中国四国支部第18回定時総会開催……………97  
     九州支部第13回定時総会開催……………99  
 ニ ュ ー ズ……………(編 集 部)… 100  
 会 員 消 息……………102  
 行 事 一 覧……………104  
 編 集 後 記……………(石 川・渡 辺)… 106

◇表紙写真説明◇

カトウ・HD-750 全油圧式ショベル

株式会社 加藤製作所

本機は、最近大形化する土木建設工事とスピード化に対処し、岩盤、軟弱地盤の多い国土事情に合わせて開発された画期的な純国産最大0.75 m<sup>3</sup>の全油圧式ショベルである。本機のおもな特長、仕様は次のとおりである。

- (1)足回りは、ブルドーザと同じ頑丈な構造であり、無給油方式を採用したため長時間にわたり給油の必要がない。
- (2)エンジン出力が115 PSと大きいため掘削力が大きく、スピーディーに大土量処理する。
- (3)最大掘削深さ6.13 m、最大掘削半径9.31 mと大きな作業範囲であるため2段階掘削の必要がない。(自重18.5 t)
- (4)人間工学を応用した運転室は、連続的長時間作業でもオペレータが疲れない設計になっている。
- (5)本機には多くのアタッチメントがあり、各作業に適応して選択できる(標準バケット0.75 m<sup>3</sup>、容量0.45 m<sup>3</sup>~1.0 m<sup>3</sup>)
- (6)頑丈な構造と厳選された材質、過酷な作業でもガタ、ユルミの出ない油圧機構は、重作業にも十分耐えうる構造になっている。